

下森議員（自民議連）

平成 27 年 9 月 28 日

教育長 答 弁 実 録

（ 教 育 委 員 会 ）

（問）フレキシブルスクールの設置に向けた進捗状況について

フレキシブルスクールについては、教育委員会が昨年 9 月に基本構想を策定し、広島市が設置主体となり、県と共同で設置に向けた準備を進めている。

この学校については、県内で初めてとなる、定時制と通信制を併せ持つ高校として、平成 30 年度に開校する予定となっているが、現時点での進捗状況や課題及び設置に向けた今後の見通しについて伺う。また、この学校の設置・運営に県としてどのように関わっていくのか、併せて教育長に伺う

（答）

フレキシブルスクールの設置につきましては、昨年 9 月の基本構想の策定後、知事・市長の間で、学校の設置者、経費の負担などについて基本協定を締結し、現在、学校施設の整備に係る設計を進めているところでございます。

また、本年 6 月には、学校の管理運営に関する基本方針について、県・市教育委員会で協議・決定する「学校管理運営協議会」を設置したところであり、現在、学校の設置に向けて必要となる事項の整理・検討を行っているところでございます。

今後は、平成 30 年の開校に向け、

- ・ 多様な学びの形を実現できる教育システム
- ・ 生徒の多様なニーズに対応したカリキュラム
- ・ 教育支援スタッフの配置も含めた学校の組織編成

などについて詳細に検討していく必要がございます。

教育委員会といたしましては、この学校が生徒や保護者の期待に十分に答えていくものとなるよう、学校の設置・運営に万全を期してまいりたいと考えており、「学校管理運営協議会」において、広島市教育委員会と連携し、精力的に協議を行ってまいります。